

# 平成27年度 土木学会関東支部栃木会 総会

日 時：平成27年8月3日（月）

午後3：00～

場 所：宇都宮東武ホテルグランデ

4階 松柏

## 総 会 次 第

### 1 開 会

### 2 会長挨拶

### 3 来賓紹介・祝辞

### 4 議 事

第1号議案 平成27年度役員改選について

### 5 報告事項

第1号 平成26年度事業報告について

第2号 平成26年度会計収支決算について

第3号 平成26年度会計監査報告について

第4号 平成27年度事業計画について

第5号 平成27年度会計収支予算について

### 6 閉 会

## 平成27年度役員一覧

	員数	平成27年度	平成26年度	備考
会長	1名	黒井 登起雄 (足利工業大学教授)	黒井 登起雄	総会で選任
副会長	若干名	藤原 浩已 (宇都宮大学教授)	藤原 浩已	総会で選任
		印南 洋之 (栃木県県土整備部長)	吉田 隆	
		渡邊 勇雄 (栃木県建設業協会会長)	渡邊 勇雄	
幹事長	1名	末武 義崇 (足利工業大学教授)	末武 義崇	会長推薦 総会承認
副幹事長	1名	見目 正明 (栃木県県土整備部次長)	印南 洋之	会長推薦 総会承認
幹事	若干名	中島 章典 (宇都宮大学教授)	中島 章典	会長推薦 総会承認
		池田 裕一 (宇都宮大学教授)	池田 裕一	
		福島 二郎 (足利工業大学准教授)	福島 二郎	
		都野 成一 (那須清峰高等学校長)	池守 滋	
		早野 英人 (国土交通省宇都宮国道事務所長)	戸倉 健司	
		牛腸 宏 (国土交通省渡良瀬川河川事務所長)	堤 盛良	
		赤上 尚 (栃木県県土整備部参事兼技術管理課長)	見目 正明	
		相良 芳隆 (CCIとちぎ委員)	相良 芳隆	
		檜佐 哲夫 (栃木県建設業協会常務理事)	檜佐 哲夫	
		岩澤 理夫 (栃木県舗装協会会長)	菊池 茂	
		山田 恭平 (栃木県測量設計業協会会長)	山田 恭平	
		芳賀 教人 (宇都宮市建設技術協会会長)	大島 守	
		相川 建司 (足利市建設技術協会会長)	相川 建司	
田村 一美 (小山市建設技術協会会長)	青山 隆男			
会計監事	2名	齋藤 守 (栃木県県土整備部参事兼宇都宮土木事務所長)	佐藤 俊明	総会で選任
		伊澤 仁一 (建設コンサルタンツ協会栃木地域委員長)	伊澤 仁一	
事務局長	1名	澤村 崇 (栃木県県土整備部技術管理課主幹兼課長補佐)	柴 誠	会長委嘱
事務局次長	1名	池田 友浩 (とちぎ建設技術センター建設部長)	池田 友浩	

## 平成26年度 事業報告

### 1 幹事会・総会の開催

#### (ア) 第1回幹事会の開催

- ① 日 時：平成26年6月18日（水）
- ② 場 所：栃木県職員会館ニューみくら
- ③ 概 要：平成25年度事業活動内容、収支決算及び平成26年度事業計画（案）、収支予算（案）等について審議を行い、総会時の議案を決定した。

#### (イ) 総会の開催

- ① 日 時：平成26年7月25日（金）
- ② 場 所：宇都宮東武ホテルグランデ
- ③ 議事・報告事項：役員改選、事業報告、会計収支決算報告、会計監査報告、新年度の事業計画、会計収支予算
- ④ 参加者：148名

### 2 講演会・意見交換会の実施

#### (ア) 講演会

- 日 時：平成26年7月25日（金）総会閉会后  
場 所：宇都宮東武ホテルグランデ  
出席者：159名  
概 要：「ふくしま発社会インフラの長寿命化を目指して」と題し、日本大学教授 岩城一郎氏の講演を行った。

#### (イ) 意見交換会

- 日 時：平成26年7月25日（金）総会閉会后  
場 所：宇都宮東武ホテルグランデ  
出席者：130名  
概 要：会員相互の情報交換と交流を図るため、意見交換会を実施した。

### 3 エクスカーションの実施

- 日 時：平成26年11月9日（日）  
場 所：第1松木川橋梁、古河橋、古河掛水倶楽部、日光稻荷川流域の砂防堰堤群等  
出席者：29名  
概 要：一般県民に日光・足尾地区の土木遺産等を巡っていただくことで、公共事業の役割や歴史的遺産の意義について情報を提供した。

### 4 講習会等の開催・支援

#### (ア) 技術士を志す方への情報提供講座

- 日 時：平成27年2月25日（水）  
場 所：栃木県職員会館ニューみくら  
出席者：44名  
概 要：栃木県技術士会との共催により、技術士を目指す技術者を対象に講座を実施した。

## 報告事項第1号

### (イ) コンクリートカヌー大会への助成

概要：平成26年8月30日に開催されたコンクリートカヌー大会（主催：土木学会関東支部）への参加団体に対して、制作費等を助成した。

助成団体：足利工業大学・宇都宮工業高等学校・今市工業高等学校・那須清峰高等学校

### (ウ) ハイスクールサミットへの助成

概要：平成26年8月8日～10日に開催されたハイスクールサミット in 東北（主催：「未来のまちづくり・みちづくりフォーラム」実行委員会）への参加団体に対して、旅費等を助成した。

助成団体：那須清峰高等学校

## 5 「土木の日」イベント事業の実施

日時：平成26年11月10日（月）

場所：栃木県総合文化センター

出席者：189名

概要：「土木の日」を記念し、CCIとちぎと共催により、土木学会選奨土木遺産認定書受賞式および講演会の記念事業を実施した。

- ・土木学会選奨土木遺産表彰箇所：日光稲荷川流域の砂防堰堤群
- ・基調講演：「我が国における治水システムを踏まえた気候変動への適応のあり方」と題し、国土交通省国土技術政策総合研究所河川研究部 水防災システム研究官 深見和彦氏の講演を行った。
- ・とちぎの技術最新情報：「ピンチはチャンス！土木は実践工学 ーダム ESCO 事業を事例としてー」と題し、栃木県環境森林部地球温暖化対策課 課長補佐 松本茂氏が発表した。

## 6 研究発表会の開催

日時：平成27年1月26日（月）

場所：栃木県総合文化センター

出席者：293名

概要：県内の土木事業及び土木工学の発展に寄与するため、栃木県建設技術協会との共催により「第32回技術研究発表会」を開催した。

技術研究発表の内容：

土木技術の向上に関する調査、研究、事例の発表を産業関係者から2件、学校関係者から4件、官庁関係者から5件の計11件の発表を行った。

文化講演会の内容：

「火山灰質土地盤の地盤災害（地震時の災害を中心に）」を題目に、宇都宮大学 准教授 海野寿康氏の講演を行った。

## 7 広報活動の積極的な展開

(ア) 新年度における会員名簿を作成し、会員に配布した。

平成26年度 事業報告（活動状況）

【総会・講演会】



【エクスカージョン】



【土木の日】



【技術士を志す方への情報提供講座】



【研究発表会】



## 平成27年度 事業計画

### 1 総会の開催

- (ア) 日 時 平成27年8月3日(月)午後3:00～
- (イ) 場 所 宇都宮東武ホテルグランデ
- (ウ) 議事・報告事項 役員改選、事業報告、会計収支決算報告、会計監査報告、  
新年度の事業計画、会計収支予算

### 2 講演会・意見交換会の実施

- (ア) 講演会 土木技術等に関する広い知識を得るため、講演会を実施する。
- (イ) 意見交換会 会員相互の情報交換と交流を図るため、意見交換会を実施する。

### 3 エクスカーションの実施

地域の自然や歴史、文化とともに社会資本に触れる体験型の見学会を一般者も対象に実施する。

### 4 幹事会・部会等

- (ア) 幹事会の開催 日時：平成27年7月3日(金)午後3:30～
- (イ) 各部会を必要に応じて開催する。

### 5 広報活動の積極的な展開

- (ア) 土木工学及び土木事業の普及・広報のためホームページ等で積極的な広報活動を行う。
- (イ) 新年度における会員名簿を作成し、会員に配布する。

### 6 「土木の日」イベント事業

11月18日の「土木の日」を記念し「CCIとちぎ」との共催により、宇都宮市内において講演会等の記念事業を実施する。平成27年度については、公益社団法人とちぎ建設技術センターと共催し、日光東照宮四百年式年大祭&日光社参ウオーク開催記念として「江戸の街道整備と日光社参ウオーク 記念講演会&トークショー」を実施する。

### 7 各種講習会、シンポジウム等への参加・支援

土木工学に関する各種講演会、シンポジウム、学生イベント等へ積極的に参加又は支援する。

- (ア) 「コンクリートカヌー大会」参加団体への支援。
- (イ) 各種シンポジウムへの協賛。
- (ウ) 各種研究発表会等への参加・支援。
- (エ) 会員の技術力向上を目的とした「技術講習会」の実施。
- (オ) 小中学校を対象に土木に関連した題材で「総合学習」等の実施及びその支援。

### 8 技術研究発表会の開催

県内の土木事業及び土木工学の発展に寄与するため、「栃木県建設技術協会」と共催により技術研究発表会を開催。